

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	博物館管理事業			事業番号	008-062
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	学芸 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
			有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	無						
3	事業開始年度	昭和 55 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	博物館（堺市茶室含む）及びみはら歴史博物館（指定管理）を安全で快適な施設として、市民や来館者を受け入れられるよう、施設の運営及び維持管理を適正に実施する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	博物館の警備、清掃、機械運転、受付などの施設の運営に関する委託事務をはじめ、老朽化した施設・設備の保守点検及び修繕工事など、博物館の維持管理に必要な対応を適宜実施する。みはら歴史博物館については、指定管理者のモニタリング等を適正に行う。 <スケジュール> (4月中) 4月1日から履行する業務委託契約等を締結 (随 時) 設備保守点検等その他の業務委託契約等を業務開始日までに締結 (随 時) 業務履行確認、委託料等の支払い (随 時) 施設、設備の不具合に係る修繕工事 (毎 月) 光熱水費、通信運搬費、リース料等の支払い <令和2年度年間契約件数> 業務委託 18件、修繕・工事 25件、リース5件、保険2件					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務契約等の受注者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 入館者数	人	目標値	200,000	100,000	100,000		
		実績値	266,721	86,933			
		達成率	133%	87%			
当該指標を選定した理由		館蔵資料を適切に保存管理するとともに、当館で快適に過ごすことができる環境を整えることは、入館者へのサービスの向上、引いては、入館者増に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		博物館への入館者数（無料入館・茶室利用者数含む）。令和2年度はコロナ禍により目標値を下げる。					
12 博物館の開館日数	日	目標値	345	304	311		
		実績値	314	243			
		達成率	91%	80%			
当該指標を選定した理由		成果指標を達成する上で開館日数は重要な要素となるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		当初の開館計画及びコロナ禍や災害による「臨時休館」等の日数					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	博物館管理事業	事業番号	008-062
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	157,113	113,103	133,412	113,720	201,650	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債	30,900	0	0	0	2,100
	その他 (基金繰入金・物品売払収入)	7,930	10,346	18,941	352	116,708
	受益者負担金(使用料、手数料等)	2,077	3,708	7,181	5,983	9,516
一般財源	116,206	99,049	107,290	107,385	73,326	
14 人件費 (b)	19,740	31,670	36,440	36,440	36,440	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	176,853	144,773	169,852	150,160	238,090	

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	会計年度任用職員報酬等	R2	決算	13,141	13,141	みはら歴史博物館指定管理料	R2	決算	0	0
		R3	予算	31,119	31,119		R3	予算	40,470	39,712
	施設保守点検等委託料等	R2	決算	64,049	62,883	茶の湯体験学習プログラム実施業務	R2	決算	0	0
		R3	予算	73,429	0		R3	予算	2,498	0
	施設・物品等修繕料、予防保全用施設老朽化改修工事	R2	決算	6,343	6,343	その他備品購入費	R2	決算	1,882	1,882
		R3	予算	14,000	400		R3	予算	441	441
	冷暖房設備更新工事設計業務、設備機器等故障調査業務【新規】	R2	決算	0	0	国際文化観光基金積立金	R2	決算	4,349	1
		R3	予算	3,000	700		R3	予算	5,272	3
	電気・水道、ガス使用料	R2	決算	20,753	19,934	その他 (LEDリソース料、負担金、役員費、委員報酬等)	R2	決算	3,203	3,201
		R3	予算	28,316	0		R3	予算	3,105	951

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		① 入館者数	人
② 上記①にかかる年間経費	千円	113,103	113,720
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	424	1,308
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和元年度は「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録により、当館の年間来館者数は過去最高となった。令和2年度はコロナ禍による臨時休館や博物館のリニューアル工事に伴う休館があり、また、コロナ禍の影響で開館中も学校訪問や普及広報事業が中止となるなど、来館者数は令和元年度に比べて激減した。
施設の維持管理・運営は、光熱水費や受付・案内業務などの経費を除き、休館中でも同様のコストを要するため、令和2年度は令和元年度に比べて来館者1人当たりの経費は大幅に増加した。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 本事業は、当館の管理運営の基礎となる施設・設備の維持管理を適切に行い、来館者等の受け入れ環境を整えることであり、コロナ禍においても、これらのことを着実に行うことで、大仙公園エリアの来訪者増に寄与した。具体的な取組みは次のとおり。
○警備、清掃、機械運転、受付などの各種委託業務の実施・管理、施設設備の保守・修繕・工事、リース契約などを通じ、諸事業の基礎となる施設環境整備を行った。
○令和2年度は館内に受付パーテーション、消毒液、非接触式電子体温計、サーモグラフィーを設置し、万全の新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた。
○令和3年3月の当館リニューアルオープンと特別展「海を越えたつながり～倭の五王と東アジア」の開催に合わせ、非常口扉、正面広場ベンチ、トイレ水漏れ、地下ホール前及び入口通路壁などの修繕を行い、来館者が当館で快適に過ごせるための館内整備を集中的に行った。